



No.823
2025.8.15

発行：男声合唱団 昴
レッスン会場：
大阪市中央区谷町7丁目1-39
谷町第2ビル308号 ねむかホール
連絡先：090-6058-5652(立川)

市内南部合唱発表会に出演 さあ次は大阪合発へ



7月21日市内南部合発での昴の演奏

7月21日(月・祝)、大阪市内南部地域合唱発表会が鶴見区民センター小ホールで行われました。

昴は、特別団員を含めて23名の参加(指揮坂井さん、ピアノ森さん)で、荒木榮の「どんと来い」と「わが母のうた」の2曲を歌いました。

今年は希望団体が少なかったため、選抜なしで、9月14日(日)の大阪合発への推薦団体に選ばれました。

あと1か月、4回のレッスンですが、神戸の日本のうたごえ祭典めざして、歌詞を完璧に覚えて心を込めて歌いられるように、一人ひとりがさらに努力していきましょう。

大阪市内南部地域合唱発表会・講評メモ

どんと来い

- 大変迫力のある演奏でした。元気が出てきました。
- セリフの部分、よくまとめられたと思います。少しやけっぱちで歌っているようにも聞こえた。
- 「どんと来い！」の言葉通りの力強さが伝わってきました。かなり立てる部分はなく、すべてが美しくひびいていました。
- 歌詞がわかりにくいところありー惜しい。
- 男声合唱ならではの力強い歌声はさすがです。声がよくそろっていました。
- 楽しかったです。元気出ました。
- 昔はよく歌っていましたね。なつかしいです。今こそ必要な歌ですね。
- さすが力強い歌声
- 言葉、熱い思いとともに伝わってきました。
- 出だしのシュプレは迫力があります。歌いはじめにも、もう少し迫力があれば。
- 人数も安定していて、歌声も安心して聴こえました。節のない言葉部分も、迫力あり良かったです。
- 一部原版の詩?でよかった。

わが母のうた

- これぞ男声合唱という深みのある演奏でした。
- 力強く歌われました。所々♪が走る部分が気になりました。

8月～9月の活動予定 (会議を除く)

- 8/15(金) 17:30 定例レッスン
- 8/17(日) 14:00 定例レッスン
- 8/21(木) 16:30 声楽千秋教室Ⅱ
- 8/31(日) 14:00 団内コンサート 夜:交流会・宿泊
- 9/1(火) 9:30 昴総会 13:00 特別レッスン
- 9/2(火) 15:00 T1.2パートレッスン
- 9/5(金) 13:30 声楽中村教室
- ” 17:30 定例レッスン
- 9/7(日) 14:00 昴友の会例会
- 9/9(火) 13:30 声楽千秋教室Ⅰ
- ” 18:00 Br. Bsパートレッスン
- 9/14(日) 大阪合唱発表会(LICはびきの)
- 9/18(木) 16:30 声楽千秋教室Ⅱ
- 9/19(金) 17:30 定例レッスン
- 9/21(日) 14:00 定例レッスン
- 9/23(祝) 大阪合唱発表会(交流、小編成、オリジナル)

○力強さの中に男性らしい温かさを感じさせる素晴らしい演奏でした。

○千秋さんのソロすばらしい!!後の合唱もそれに続いた。気持ちがよく伝わった。

○気持ちのこもったテナーソロがすばらしいです。有名な荒木榮の歌ですが、堂々とした演奏でした。

○よく声が出て良かった。すばらしかったです。

○心にさざります!ブラボー!!

○気持ちが伝わる

○胸に迫るものがありました。年齢を感じさせない迫力のある歌声でした。

○細かいところまでよく気を配った演奏です。4番の前半少し走りました。気負いすぎないで。

○独唱と合唱、それぞれの良さがあり良かったです。合唱部分も、いろいろな編曲が楽しめるのは人数の多さゆえか。言葉が少し乱れたところもありましたが、全体的に迫力あり、これぞ男声合唱と思えました。

○やっぱり昴はすばらしい。

全体として

○みなさん姿勢がよいです。

○完成度の高さに、ただただ圧倒されました!!

○暗譜で歌われていたのは、頭が下がります。暗譜の合唱は説得力が違います。これからも暗譜演奏にチャレンジしてください。

○楽しかった。久しぶりの昴の歌をきいて元気出ました。さすが昴です。

○うたごえ運動草創期のうたごえ。力強さと奥深さ、分厚いひびきで歌いあげてくれてほんとにステキでした。

○これからもお元気で歌い続けてください!

羽曳野～神戸に向けて

昴 団長 千秋 昌弘

早いもので、9月の羽曳野はまだ先だと感じていましたが、第一金のレッスンを入院中で参加できず、退院すると9月がもうすぐそこだと実感しました。

第一金曜の参加人数が10数名だったと聞いていましたから、エンジンを駆けなおさないと、これは大変と思いました。

8月第三金、第三日のレッスンが極めて大事だと思います。今回は坂井指揮者を神戸へ連れて行くわけではありませんか。みんな、暑いけど、頑張ろう！

大阪のうたごえ合唱発表会

9月14日(日) 10:00～17:00(予) LICはびきの

昴のリハ&出演時刻詳細は、8/30(土)の出場団体打合せ会議で決まりますので、**集合時間等**は決まり次第、別途資料を配布します。

会場：LICはびきの (羽曳野市立生活文化情報センター)

交通：近鉄南大阪線 (JR・地下鉄天王寺駅→大阪阿部野橋駅)

大阪阿部野橋—(急行・区間急行)—古市 (16分)

大阪阿部野橋——(準急)——古市 (20分)

・古市駅から西へ約900m (歩いて約15分)

参加協力費：2,000円 (重複(3団体以上) 参加通し券4,500円)



ちびと寄り道

竹内街道を歩いてみませんか？

竹内街道は、日本最古の官道といわれ、飛鳥時代の推古天皇期に、難波津と飛鳥の都を結ぶ大道(幅20～30mとも)として整備されたのが起源です。地図上で緑色の点線で示されたのが竹内街道で、日本武尊の陵墓とされる白鳥(はくちょう)陵古墳の横を通るルートです。「白鳥」は、日本武尊が亡くなった時、白鳥に姿を変えて古市に飛来したという白鳥伝説からきています。



曲がりの道標

古市駅から西へ、白鳥交差点を渡って南に少し行くと、日本武尊陵への道標があります。

そこから、きれいに整備された道を行くと、左手に古墳が見え、途中に案内板が設置されています。そのまま行くとLICへ。また、広い道沿いのイズミヤの北には、旧石器時代の「翠鳥園遺跡」もあります。



白鳥陵古墳と竹内街道

羽曳野の地名は、白鳥が「羽が曳くがごとく飛び立った」ことからつけられたそうで、歴史の町・羽曳野を体感してみてください。

市内南部合発の感想

声楽講師 中村聖保

「どんとこい」

リハーサルは、せわしく聴こえた箇所～前半の台詞的歌詞の部分と最終部分。本番は指揮のテンポ感に団員さん達の気持ちも添いかなり安定していて、歌詞も発音明確で聴き取りやすかったです。

ばらつきがない分、落ち着いて、音楽を楽しめました。

伊藤さんのソロも、声が整っていて、コーラスとのバランスがピッタリ。綺麗で全体が引き締まる演奏。気持ち良く聴けました。

「わが母の歌」

千秋さんのソロ、集中力が増し、情感も豊か。聴き手の心を掴む！そういう出だしからの、合唱パートに切り替わり、舞台での熱量のレベル、グッと変化して、各パート・各自ができることにとっても集中されたと感じました。音程もかなり良かったです。

深みのある響き、声本来の魅力が出ましたね。

母こそ太陽～の部分、そこに皆の気持ちが一つになって、練習段階では聴けなかった感情とテクニックの融合が、本番の力となって、予選ではありますが、人の心を動かす演奏となった。そんな風を感じました。きっと団員さん其々の心情は、様々。

緊張もあり、複数団体でお疲れもある状況だったと思いますが感動しました。

リックでは条件も変わり、それが良い部分、そうでない部分、引き算足し算あるでしょうが、坂井先生と森先生のお力で、昴の魅力がさらに出ること期待しています。

久しぶりに集中力のある演奏を聴かせていただけて嬉しかったです。お疲れ様でございました。

コンクール本選。審査員それぞれの好み、審査基準、優先順位ある中、合唱連盟系の先生の場合は、荒木栄作品耳にされる機会が少ないかと思われますので、テクニック的に難しい曲や合唱界で有名な、今流行の曲、コンクール点数の付けやすい曲でない場合、よほど人の心を動かす演奏でないと言った部分ではハードルが高いと思います。

しかし、基本は音程、表現力、ハーモニーバランス、テンポのズレがない事、自分の部分だけ突っ走らないなど、やはり聴き合う余裕、Weの力で持って作られる合唱ですので、体調を整えられて最善のものを出せるように落ち着いて頑張ってくださいね。

2025年度 国内コンサート

8月31日(日)

ねむかホール

9:30～リハーサル

14:00 開演

16:00 閉演

(新大阪ユースホステル・コプラザへ移動)

夜：交流会、宿泊

出演者数が確定していませんので、時間は予定です。リハーサル等の時間の都合・希望があれば大島さんまで。出演されない方も、ぜひ聴きにきてください。

2025年 昴第25回総会

9月1日(月)

大阪市立青少年センター

(コプラザ) 1F美術工房

9:30 総会

13:00 特別レッスン

詳しい時間割りは後日連絡します。

